

<b>交渉情報</b>	<b>NO.91</b>	日本郵便(株)信越支社 経営管理本部
JP労組信越地方本部	2022年3月10日	添付資料:3枚

## 「新潟西大畑郵便局の再配置に関する具体的要員措置計画」 に対する地方交渉の整理について

【関連】信越交渉情報 NO.79 (2022.2.8) 信越地本 第66号 (2022.2.24)

J P 労組信越地方本部は、2月24日(木)に「新潟西大畑郵便局の再配置に関する具体的要員措置計画」の提示に対する意見表明を日本郵便(株)信越支社に提出し、以降地方交渉を重ねてきました。

本日3月10日(木)、別紙をもって地方整理をはかりましたので周知します。

最終整理にあたり、信越支社経営管理本部 宮澤副本部長から、「新潟西大畑郵便局の再配置に関する具体的要員措置計画について、2月8日(火)に提示し、J P 労組信越地方本部から2月24(木)に意見表明をいただき、本日までの間、窓口で精力的に交渉を行い、大綱整理の運びとなった。感謝申し上げます。

新潟西大畑郵便局の再配置については、局舎の耐震性能が不足している点から、再配置先を検討していたところ、局の周辺には、すでに新潟南浜通郵便局等、複数の郵便局が立地している状況にあり、地域全体の郵便局の利便性向上を考えると、他の場所において再配置することが妥当なものと考え、周辺地域への移転先を検討していた。

新潟市中央区女池上山地域においては、スーパーマーケットや飲食店の商業施設、住宅街が並んでいる環境にあり、一定のお客さまの利用が見込まれるエリアであることから、ここに郵便局を配置することが、経営資源の有効活用の面でも適当であると考え、再配置を決定した。

今後、支社から業務引継に関する指示文書を発出し、自治体やお客さま対応を行っていく予定としており、また業務の引継ぎについては、来月以降、本格的に進めていく。

具体的なスケジュールを立て、1つ1つ確実に準備を進めていくためには、まずは社員への理解・浸透が重要。そのため、きちんとした社員周知を図るよう、支社からも指導、支援していく。

いずれにしても円滑な実施のためには、組合員の皆さまの協力が必要不可欠。労使一体となって一致協力し、取り組んでいきたい。引き続きの協力をお願いする。」との決意が示されました。

地方本部を代表して花見副執行委員長から、「いわゆる置局政策は、郵便ネットワークを維持する観点において重要な政策の一つであると認識しており、今回の再配置についてもその一環として、地域全体の利便性の向上と損益改善をはかるものであると受け止めている。

施策の実施にあたっての要求回答のとおり、お客さま周知はもとより、関係社員への対応についても丁寧に実施するとともに、その経過について随時情報共有を願いたい。

なお、施策実施効果が想定どおり発揮されたかを検証することは必要不可欠であるため、併せて取り運んでいただきたい。」との考え方を示しました。

次頁以降に要求内容（下線部）と支社回答のポイントを記します。全体の要求・回答については、【別紙】を参照願います。

今後は以下のスケジュールで支部段階に移行しますが、地方本部においても、要員協議の扱いについて支社対応を行っていくこととします。

## 記

### 1. 労使対応

支部労使委員会 窓口（新潟支部）

2022年4月7日（木）以降、2022年4月21日（木）までの間で実施。

### 2. 社員周知

2022年4月22日（金）から2022年5月12日（木）までに実施。

### 3. その他

労使対応については、社員周知と同時並行で実施することを「可」としました。

以 上

## 「新潟西大畑郵便局の再配置に関する具体的要員措置計画」の意見表明 に対する回答（ポイント）

### 【総論】

- 1、新潟西大畑郵便局を廃止し、新潟上山郵便局を設置するに至った根拠を示すこと。また、その効果を明らかにするよう、求めたことに対し支社は、

新潟西大畑郵便局は、局舎の耐震性能が不足しており建替えが必要な状況であるため、検討の結果、住宅街や商業施設も多く、近隣住民に加え商業施設利用者の需要が見込まれる中央区女池上山地域での建替えが有効と判断した。

よって、新潟西大畑郵便局を廃止し、新潟上山郵便局を設置することで、地域全体の利便性の向上および損益改善をはかる。としています。

### 【業務】

- 2、5月31日(火)最終営業日後の新潟西大畑郵便局における業務について明らかにすること。また、近隣住民への周知について具体的方策を示すよう、求めたことに対し支社は、

新潟西大畑郵便局閉局後の事務については、新潟南浜通郵便局への引き継ぎを予定している。なお、引継事項等については、確定次第速やかに説明を行うこととしたい。

また、新潟西大畑郵便局の廃止に伴うお客さま等への周知については、支社において「郵便局閉局のお知らせ」を作成の上、新潟西大畑郵便局に掲示するとともに、自治会等に情報提供を行う。としています。

- 3、新潟西大畑郵便局および新潟上山郵便局の各種目標のあり方について明らかにするよう、求めたことに対し支社は、

2022年度は、郵便・物流営業ならびに金融営業ともに、エリアマネジメント局については部会目標となり、個局目標は設定しない。その上で、新潟西大畑郵便局が所属する新潟西部会における郵便・物流ならびに金融営業目標については、算定要素となる当該郵便局分(2022年6月～2023年3月までの10ヶ月分)を減算して算出する。

なお、新潟上山郵便局が配置される新潟中部会における郵便・物流営業目標は、当該郵便局を算出要素として加味せず、開局後も2022年度の当初目標を変更しない。

金融営業目標については、当該郵便局の開局繁忙等を考慮して2022年9月～2023年3月の7ヶ月分を算出することとし、準備でき次第、改めて説明する。としています。

- 4、新潟上山郵便局開局に伴う移行準備計画について、早期に示すよう、求めたことに対し支社は、

準備でき次第、改めて説明を行うこととしたい。としています。

## 【要員】

5、女池上山地域は昼間人口が多いことから、現在に比べ業務量が増加することが想定される。新潟上山郵便局における想定される業務量を示すとともに、計画人員数（3名）との整合性を明らかにすること。また、実配置においては役職者を1名配置するよう、求めたことに対し支社は、

女池上山地域の周辺には、商業施設や住宅街も多い良好な市場であるため、近隣局から一定数の業務量の移行が見込まれるほか、地本の指摘のとおり、近隣の簡易局において対応が困難な取り扱いのお客さまについても移行することを想定している。

計画人員数は3名としているが、実配置については、地本からの要望と現地での聞き取り等を踏まえて、正社員のうち役職者を1名配置予定とするとともに、開局後の業務運行を注視し、労働力が不足する場合は、部会内兼務等により対応する。との回答を引き出し整理しました。

## 【その他】

6、新潟西大畑郵便局の廃止を6月1日(水)、新潟上山郵便局の再設置を7月4日(月)としているが、その間の社員の所属先等を含めた扱いについて明らかにしたうえで、本人の希望を充足すること。また、年度途中での異動となることから、人事評価については社員に丁寧な説明を行ったうえで、不利益が生じないようにするよう、求めたことに対し支社は、

6月1日(水)以降の新潟西大畑郵便局社員の所属先等を含めた扱いについては、本人の希望を聴取した上で、地本との要員協議により配置先を決定する。

また、人事評価については、5月までの評価を配属先の局長に引き継ぐこととしており、フィードバック時には、本施策への理解・協力への感謝とともに、人事評価に不利益を及ぼすものではない旨、説明を行うよう管理者に対し指導していく。としています。

7、新型コロナウイルス感染症が拡大している中において、開局セレモニーを実施するにあたっての考え方を示すこと。また、実施にあたっては拡大状況を十分考慮したうえで対応するよう、求めたことに対し支社は、

開局セレモニーの実施にあたっては、日本郵便における「新型コロナウイルス感染予防対策基本的対応方針」に基づき、開催の可否を判断することとしている。また、開催にあたっては同方針に基づき、開局準備者に対し感染拡大防止策を徹底するよう指導していく。としています。

8、本施策の要員措置計画等について、対象社員に丁寧に説明し、理解・浸透をはかるよう、求めたことに対し支社は、

本施策の実施にあては、社員の理解と協力が必要不可欠であるため、対象社

員に対しては、要員措置計画や移行スケジュール等について、社員周知用資料等を手交の上、社員の不安払しょくのため時間をかけて説明を行う。としています。